

きょうでん

# 経田地区 (二期)

(富山県魚津市)

- 計 画 期 間 平成 23 年度～平成 27 年度
- 面 積 3.5ha
- 交付対象事業費 837 百万円
- 市人口 40,298 人

**ポイント** 災害に強いまちづくり

**地区概要** 地区内市道の整備、区画整理事業の実施や住民が主体となったまちづくり活動を行うことにより、災害に強いまちづくりと地域コミュニティの活性化を図る。

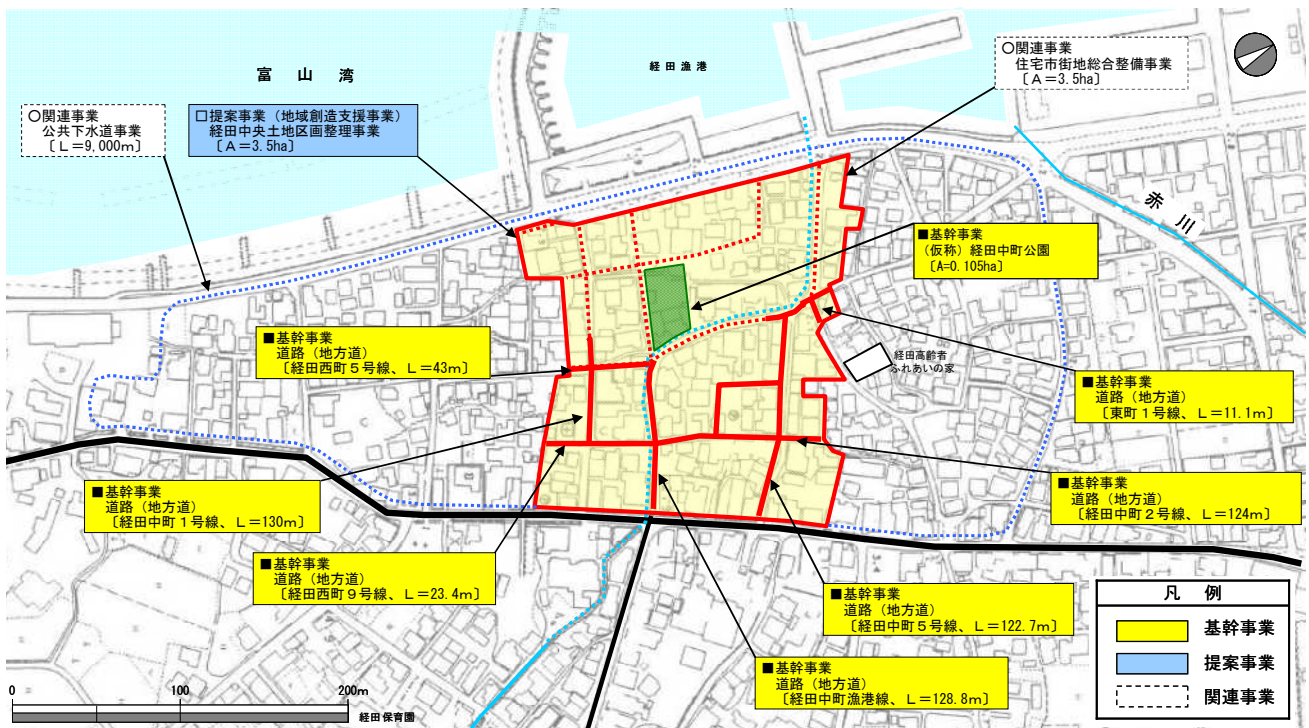
- 目 標**
- ①防災性の高い安全な市街地の形成
  - ②居住環境の改善
  - ③既存コミュニティの活性化と人口定着の促進

**指 標** 防災性の高い安全な市街地の形成、居住環境の改善、既存コミュニティの活性化による相乗効果を見込んだ指標とした。

・災害に対する不安度	45%(H22) → 24%(H27)
・狭隘道路に面する宅地数	38 戸(H22) → 1 戸(H27)
・地域まちづくり活動の頻度	12 回/年(H22) → 12 回/年(H27)

**事業内容** 基幹事業 (708 百万円) → 道路 (市道整備 L=583m、公園整備 A=1,050 m<sup>2</sup>)

提案事業 (129 百万円) → 土地区画整理事業 (A=3.5ha)



## 地区の現況と課題

- 平成19年度に区画整理事業の認可を受け、1期（平成18年度～平成22年度）、2期（平成23年度～平成27年度）と整備を進めてきた。主要な防災道路が整備され、歩行者が安全に心地良く歩ける生活軸が形成された。また、公園が整備されたことにより、地区住民の集う場が形成された。
- 生活環境が改善されたことを受け、若い世代の定住促進を図るとともに、高齢者が安心して暮らせる環境づくりが必要である。また、積極的な住民参加型のまちづくりを推進するための意識啓発が必要である。



▲ 整備された道路（上）と公園（下）

## 提案事業の特徴

### 土地区画整理事業

先行整備地区内で土地区画整理事業による面整備を行い、狭隘な道路を修復・改善した防災性の向上、住環境をレベルアップしたふれあいある環境づくりを図る。

## 計画策定プロセス

### 継続的なまちづくり活動

経田地区では、多くの区域で老朽化した木造住宅や狭幅員道路がネックとなり、緊急車両が入れないことや下水道管の埋設が施工できないなど、生活環境の向上を妨げる状況となっている。このような中、平成16年には地区内で大規模な火災が発生し、5棟の建築物が焼失している。

地区内では、土地区画整理事業の手法による、これらの問題点の解消を考えており、「土地区画整理委員会」を中心にワークショップ形式により整備計画の検討を行ってきた。さらには、土地区画整理事業の事業化に向けて、地域のまちづくり方針との整合を図りながら市街地環境の改善や防災性の向上を勘案した区画整理設計を行うなど、住民参加のまちづくり活動を展開している。



▲ ワークショップの様子